

平成29年9月定例会

文教厚生委員会説明資料

病院局

目 次

I 提 出 予 定 案 件	1
1 病院事業会計	1
(1) 平成28年度徳島県病院事業会計決算の認定について	1
(2) 平成28年度決算に係る資金不足比率の報告について	2

| 提出予定案件

1 病院事業会計

(1) 平成28年度徳島県病院事業会計決算の認定について

平成28年度徳島県病院事業会計の決算を地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するものである。

(2) 平成28年度決算に係る資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、平成28年度決算に係る資金不足比率を監査委員の意見を付けて次のとおり報告する。

会 計 名	資 金 不 足 比 率
	%
徳島県病院事業会計	—

(備考) 資金不足額がないため、「—」と記載した。

徳監第2027号
平成29年9月6日

徳島県知事 飯泉嘉門 殿

徳島県監査委員
徳同同同同

稻矢井須臼 田田閥見木
米佳一春 穂里仁夫

平成28年度決算に係る徳島県健全化判断比率及び資金不足比率の
審査意見について

地方公共団体断次財政の比率及びお健全化法意見に2書を提出する法律第3条定めます。規定に基づいて審査された資金不足比率について、次に財政の比率及びお健全化法意見に2書を提出する法律第3条定めます。規定に基づいて審査された資金不足比率について、次に財政の比率及びお健全化法意見に2書を提出する法律第3条定めます。

資金不足比率審査意見書

第1 審査の対象

知事から提出された平成28年度決算に係る資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を対象に審査を実施した。

第2 審査の手続

審査にあたっては、算定の基礎と主監査官の眼査、記載関及し係び現金の納入等の精査を、の確結を、の職員がの比率がの入る事項を決審査記算査書類金の確認も、員考査の認係果比からに率らに適説明に算取並びに実施し、既に実施を期定どし基か定められると事項を決審査記算査書類金の納入等の精査を、の確結を、の職員がの入る事項を決審査記算査書類金の確認も、員考査の認係果比からに率らに

第3 審査の意見

い 審査に付された資金と認められない比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、
い 今後も引き続き健全化に努められたい。

会計名	平成28年度	経営健全化基準
徳島県流域下水道事業特別会計	— %	20 %
徳島県港湾等整備事業特別会計	—	20
徳島県病院事業会計	—	20
徳島県電気事業会計	—	20
徳島県工業用水道事業会計	—	20
徳島県土地造成事業会計	—	20
徳島県駐車場事業会計	—	20

(注) 資金不足比率は、資金不足額がないため、「-」と記載した。